

秋

清流の冴え、野や森の彩り

紅葉の池塘から望む旭岳（大雪山国立公園）(1)



瀬戸内の秋の夕暮れ（瀬戸内海国立公園）(2)



鏡池から見た戸隠連峰（妙高戸隠連山国立公園）



「草もみじ」とカラマツ林（日光国立公園）(3)

紅葉と竜頭の滝（日光国立公園）(4)



COLUMN

紅葉を求めて

落葉広葉樹林が多くしかも樹種が豊富な日本は、紅葉が最も美しい国とされています。カエデ、カツラ、ナナカマドなど、さまざまな落葉樹が微妙に変化する紅や黄の色に染まり、秋の山肌を埋め尽くしていきます。紅葉の鮮やかさは、寒暖の差や水条件などによって左右され、同じ場所でも年によって変わります。1000年も前から日本人は紅葉を求めて野山に出かけてきました。十和田湖・奥入瀬溪流や奥日光などでは、秋の紅葉の頃は一年でもっともにぎわうシーズンです。

